

学校図書館だより



2016年4月22日
 横浜市立森の台小学校
 校長 田中 公明
 図書主任 清水あゆみ
 学校司書 近江弥穂子

No. 1

新年度が始まりました。今年度は図書館が第一図書館と第二図書館の二つに分かれました。置いてある本は変わらないのですが、子どもたちからは、まるで新しい図書館に行ったときのような、わくわく感が感じられます。第一図書館も第二図書館も子どもたちにとって充実した図書館となるよう、今年度もボランティアの方々にも協力していただきながら運営していきたいと思っています。

4月23日は「子ども読書の日」です。また、横浜市では毎月23日を「市民読書の日」と設定し、市民の読書活動を推進しています。森の台小学校でも、子ども達が読書に親しめるように取り組んでいきたいと思っています。ご家庭でも、本についてお子さんと話したり、一緒に本を読んだりしてみたいはいかがでしょうか。

がっこうとしょかん 学校図書館からのお知らせ

- 本を借りられるのは、1人1冊、1週間です。返す日を守りましょう。
- 4月は全学年全クラス、図書館オリエンテーションです。図書館のマナーやルールを確認し、本の並び方など学校図書館のことを知りましょう。

せんせい 先生のおすすめ本

田中校長先生

谷石副校長先生

池田先生 (2-1)

田崎先生 (6-3)

「どんなかんじかなあ」「十二支のはじまり」「兎の眼」「おーい！ 竜馬」

中山 千夏 文

岩崎 京子 文

灰谷 健次郎 作

学校図書館にあります

学校図書館にあります

学校図書館にあります

自分とちがうことは、へんなことや、いけないことではありません。「ちがう」ということをわかりやすく教えてくれる一冊です。

十二支の順番がどのように決められたのかが、わかりやすく説明してあります。「ねずみ」年が最初になったのはなぜ？「ねこ」年がないのはなぜ？

子どもたちと先生のような生き生きと描かれています。

史実をもとに作者独自の脚色を加えたまんがです。これで歴史を好きになりました。史実と違うことが多いですが、歴史の入り口としてはぴったりです。そこから司馬遼太郎の『竜馬がゆく』を読んでみるのもおすすめです。

トピックス ～織田信長（おだのぶなが）～

織田信長は尾張国（現在の愛知県）に生まれました。信長の家系は織田氏の中でも分家（弾正忠家）でしたが、父：信秀の代から力をつけ、尾張一國を支配するようになりました。信長は父の死後の家督争いの混乱を収め、桶狭間の戦いでは敵将：今川義元を討ち取るという劇的な勝利を飾り、ついで美濃国の斎藤龍興を破り、室町幕府の足利義昭を奉じて上洛し、義昭を将軍の位につけ、その権威を利用しながら天下に号令しました。その後、義昭を追放して室町幕府を事実上滅ぼし、畿内（京都に近い国々）を中心に強力な中央集権的政権（織田政権）を確立し戦国乱世の終わりに道筋をつけました。さらに全国平定を目指して、甲斐国にだけだつ勝頼を滅ぼし、石山本願寺とは和議を結び、中国地方の毛利氏の征討を進めている最中に、1582年6月21日、重臣、明智光秀に謀反を起こされ、京都の本能寺で自害しました（本能寺の変）。享年は49歳でした。すでに家督を譲っていた嫡男、織田信忠も同日に二条城で没し、織田政権はあえなく終わりを迎えます。信長はその革新的な手法により、政治的（関所の廃止、楽市楽座など）にも、軍事的（兵農分離、大規模鉄砲隊の導入など）にも有名ですが、それらは豊臣秀吉による豊臣政権、さらに徳川家康が開いた江戸幕府へと引き継がれていくことになります。

織田信長についてもっと知りたい人は図書館で本を借りてみてください。第一図書館にあります。

今月のおすすめの本

「図書館ねこ

デューイ」

ウィッキー・

マイロン作

ある凍える冬の朝、図書館の返却ポストに捨てられていたのはなんと、生まれたばかりの子ネコでした。デューイ・モア・リードブックスと名付けられたこのネコは図書館で飼われることになりました。町を幸せにしたネコの物語、アメリカで本当にあったお話です。

「しゃべる詩あそび詩きこえる詩」

はせ みつこ編

ことばをおいしく食べてもらいたくてできた詩集です。楽しい詩がたくさんあります。まずしゃべってみて、そして好きに遊んでください。手に取ったあなたの目・耳・口が自由に楽しめる本です。

「はなちゃんのみぞ汁」

安武はな 他 原作

魚戸おさむ文・絵

ひとりでも強く生きていける力とはどんな力でしょう？ガンで残り少ない命を覚悟したお母さんが、ガンと闘いながら、5歳の娘のはなちゃんに料理を教えました。

編集後記

今年度も森の台小学校に勤務させて頂くことになりました。1年間どうぞよろしくお願いいたします。4月から学校図書館が拡張して、第一図書館（従来の図書館）と第二図書館（旧1年4組）となりました。4月6日に図書館がオープンしてからは、「あ～変わった！」「広くなった！」「どこに本があるんだろう、探検しよう！」など口ぐちに言いながら沢山の人が図書館に来てくれています。4月12日からは本の貸し出しと、全クラスオリエンテーションが始まりました。やる気に満ちた新しい図書委員の面々は、互いに協力し合いながら、どんどん仕事を覚えて頑張ってくれています。全クラスオリエンテーションも、子ども達が学校図書館を上手に使えるよう、図書館のマナーの確認や、本の並び方、図鑑、百科事典、年鑑などの使い方を学年に合わせてクイズなどをしながら行っています。どの学年も調べるのがとても上手になっていてうれしい驚きです。

児童の皆さんに、「本を読むのっておもしろいな」、「調べるのって楽しいな」と感じてもらえるよう、今年も頑張っていきたいと思います。

学校司書 近江